

貧酸素水塊速報 (2011年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 〔協力〕 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省)
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成23年8月3日観測結果

内湾北部では底層の酸素濃度(DO)が大きく減少し、ほぼ全域が貧酸素水塊(DOが2.5ml/L以下)となっています。特に、東京都から浦安地先でDOが低くなっています。同海域では、DOが1ml/L以下とほぼ無酸素状態となっており、一部の観測点では底層水に硫黄臭がありました。一方、内湾南部には貧酸素水塊は認められませんでした。

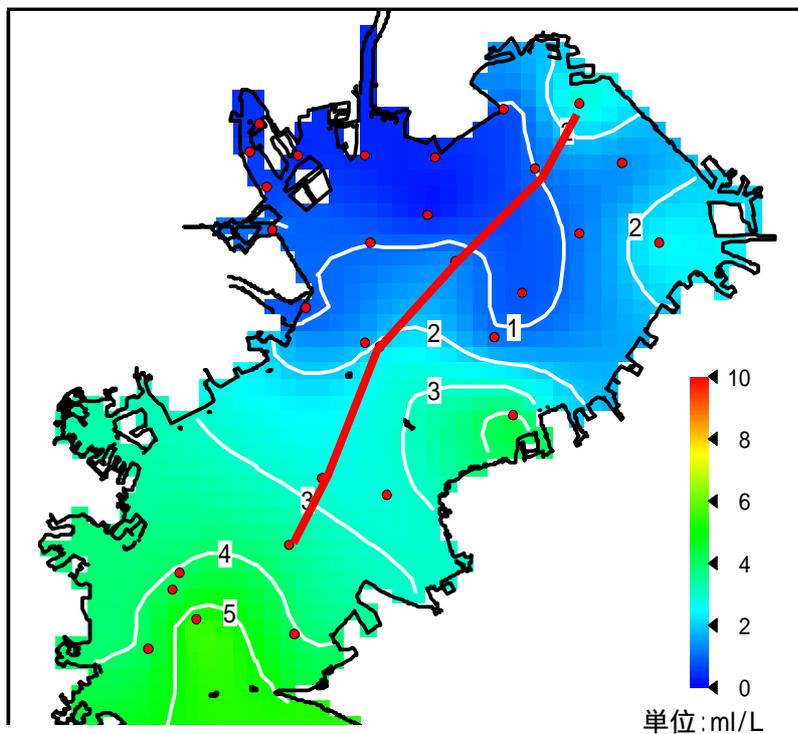


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

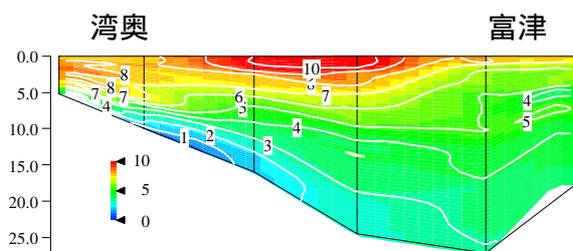


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

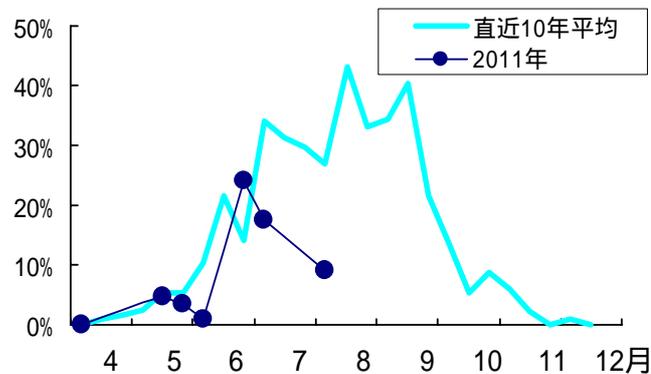


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)